

アル・アクサ洪水第699日目：イスラエルで緊張が高まる中、ガザ地区で1日の飢餓による死者数が過去最多を記録

Palestine Chronicle、2025年9月4日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの残虐な虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*ガザ政府メディア・オフィスのイスマイル・サワブテ局長は、飢餓はガザ市だけではなく、ガザ回廊全域が壊滅的状况にあり、食料システムの崩壊へと急速に向かっている指標が見られると語った。

*ニューヨーク・タイムズの報道によれば、ギデオン・サール外相、エヤル・ザミール参謀総長、モサドのダヴィド・バルネア長官、国家安全保障顧問ツァヒ・ハネグミなどの高官が、仲介国の部分的合意を拒否して、ハマスの武装解除などを入れたネタニヤフ首相の包括的合意に反対している。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降の犠牲者は、死者63,633人、負傷者160,914人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月4日 12:04am (パレスチナ時間)

*米国のユダヤ人団体J Street¹：イスラエルのスモトリッチ財務大臣はイスラエルを「破滅に向かって」進めている。彼の西岸地区併合計画はイスラエルの民主主義を脅かし、和平の可能性を損ない、パレスチナ人の自治を否定し、米国・イスラエル関係を弱め、イスラエルの国際的孤立をいっそう深めるものである。

¹ AIPAC について2番目に大きいユダヤ人ロビー。AIPAC と主張と活動は異なっている。

*アンサールッラー軍事部門報道官：我々はエルサレム西の「重要場所」をミサイル攻撃し、目的を達成した。

*ハマス声明：我々は仲介者が提案し、我々と他のパレスチナ諸派が受諾した案に対するイスラエルの応えを待っている。

9月3日 10:36am

*ガザ保健省：この24時間で飢餓による栄養失調で死亡した人は、子ども1人を含む6人である。累計すると、飢餓による死亡者数は子ども131人を含む367人となった。

*イスラエル・ハヨム紙：治安筋の話では、政府は、もしガザ市占領作戦が失敗したら軍とエヤル・ザミール参謀総長に責任を取らせる準備をしている。

*イスラエル軍報道官：軍はイエメンからイスラエルの向けて発射されたミサイルを検知した。検知後民間防衛隊がイスラエル中部の広い地域で警報が鳴ったことを報告した。チャンネル12によれば、ベン・グリオン空港が閉鎖された。防空システムがミサイル撃墜に成功した。

*カン：人質返還と戦争終結を求める抗議者はエルサレムのクネセト（議会）近くの国立図書館の屋根に上がった。また、彼らはクネセトへの道路を自動車で封鎖した。

*インドネシア・メディア：インドネシアの新聞『コンパス』はロシアのセルゲイ・ラブロフ外相の発言を報道した。「今こそ、ガザの完全な破壊と民間人の殺害を止めることが必要だ。即時停戦、人質解放、援助物資のガザ搬入が不可欠だ。人道支援を制限するイスラエルの政策には大きな懸念を抱く」という旨の発言である。

*自由の船団連合：ガザ封鎖解除を目指す「グローバル・スムード船団」運動のオルガナイザーの1人であるブラジル人のティアゴ・アピラは、「船団の上をドローン数機が低空飛行した。我々は船を止めず、ガザへ向かっている」と述べた。

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院とアル・アクサ殉教者病院の報告では、イスラエル軍のガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプ西に避難民テントへの空爆で、パレスチナ人5人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：英国下院の国防委員会の委員長はアル・ジャジーラに対して、「イスラエルはガザ回廊と西岸地区の両方を支配・統治したいという意向を示している。我々はイスラエルが進めている戦略への対応に苦慮している」と言った。

9月3日 12:39am

*チャンネル12：国際刑事裁判所から指名手配されているネタニヤフ首相の側近は「米政府からハマス打倒の機会を活かすように指示されたが、その時間が限られていることを承知している」と言った。

*ニューヨーク・タイムズ：ギデオン・サール外相、エヤル・ザミール参謀総長、モサドのダヴィド・バルネア長官、国家安全保障顧問ツァヒ・ハネグミなどのイスラエルの高官が、仲介国の部分的合意を拒否して、ハマスの武装解除などを入れたネタニヤフの包括的合意に反対している。

9月2日 9:09pm

*パレスチナ・クロニクル：ウォールストリート・ジャーナルによれば、イスラエル軍は予備衛兵を任務に就かせるのに苦勞している。多くの予備役兵がガザ戦争の目的を疑問視しているからである。イスラエルはガザ市征服攻勢にむけて6万人の予備役兵を召集するために「異例な方法で兵力確保」を図っていると、ウォールストリート・ジャーナルが伝えている。

9月2日 9:06pm

*カン：ガザ市占領に要する費用は74億ドルかかる。

9月2日 8:55pm

*CNN（イスラエル高官を引用）：先週政治指導部と軍指導部との間の緊張が急激に高まった。先日の会議ではエヤル・ザミール参謀総長が、ガザ戦争拡大計画に関して、ネタニヤフ首相と直接対決した。彼は、2回の閣僚会議で、ガザに大規模攻勢をかける決定に反対した。

*イスラエル・メディア：12日後にマルコ・ルビオ米国务長官がイスラエル訪問する。

*ハアレツ：ネタニヤフ首相は、シン・ベトがそんな必要はないと言っているにもかかわらず、7日の閣議を秘密の要塞掩蔽壕に移すと主張した。首相府は、フーシ派幹部を暗殺したのでその報復の脅威があるとして、閣議移転を正当化した。しかし、首相に近い筋の話では、この脅威と移転の主張は、現在進行中の首相の裁判で予定されている首相の証言を回避するためだという。

*ガザ政府メディア・オフィス：政府メディア・オフィスのイスマイル・サワブテ局長はアル・ジャジーラに対して、「残された時間は少なく、大量死の可能性が迫っている。イスラエルは食糧を止め、援助を妨害し、市場や商店を破壊し、援助物資が必要としている人々に届かないようにして、意図的飢餓政策を推進している。飢餓はガザ市だけではない。ガザ回廊全域が壊滅的状況にあり、食料システムの崩壊へと急速に向かっている指標が見られる」と語った。

9月2日 6:20 pm

*アンサールッター軍事報道官：我々はイスラエル軍参謀本部、ロッド空港、アシュドッド港へ向けてドローン4機を発射した。また、ハデラのイスラエル電力会社に向けてドローン1機を発射した。

*国境なき医師団：国際社会はイスラエルの圧力をかけ、ジェノサイドを終わらせるべきだ。このままでは我々はガザの人道的ニーズに応えることができない。米国やイスラエルの同盟国はイスラエルへの武器供給をやめるべきだ。米国が安保理で拒否権を行使する限り、ガザの状況は変わらない。ガザへ支援を提供するためには、即時で無条件の停戦が必要だ。